



2025 (令和7) 年 8月28日



第6号

伊賀市立柎植小学校

HP二次元コード 校長 松本 徹

日常を大切に、学習経験を積み上げていく2学期に

長かった夏休みが終わり、今日から79日間の2学期がスタートしました。夏休み期間中、大きな事故やケガ等の連絡をいただくこともなく、無事に2学期を迎えることができたことを大変うれしく思っています。今後も厳しい残暑の続くことが予想されますが、熱中症はもちろんのこと、ケガや事故等のないよう安全面には十分気をつけて、どの子にとっても充実した2学期となるよう取り組んでいきます。これまで同様、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、8月22日(金)にお送りしたマチコミメールでもお知らせしましたが、今年度の猛暑・酷暑への対応として、2学期から各階に冷凍庫が設置されることとなりました。これは、子どもの声や保護者の皆様の声が市行政に届いて実現したものですので、有効に活用していきたいと考えています。冷凍庫に入れられるものは、ネッククーラーと保冷剤に限られますので、日傘なども併用して熱中症リスクの低減を図っていただきますよう、よろしくお願いいたします。学校でも、こまめな水分補給と室温の管理を行っていきます。

8・9月の行事予定

<8月>

29日(金) 3限授業 通学団集会
11:40下校

<9月>

1日(月) 3限授業 11:40下校
2日(火) 4限授業 給食開始
発育測定 13:50下校
3日(水) 4限授業 13:50下校
4日(木) 通常日課開始
5日(金) 委員会活動
6年生修学旅行保護者説明会
9日(火) 教育ボランティア会議
10日(水) 水曜集会
11日(木) 育友会一斉登校指導

15日(月) 敬老の日
17日(水) 後期児童会役員選挙
18日(木) 5年生生命の育み教室
19日(金) 4年生社会見学
22日(月) 3年生社会見学
23日(火) 秋分の日
26日(金) 授業参観(13:00~)

・人権講演会・学級懇談会
13:55下校



令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月17日(木)に、6年生児童を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から公表されましたのでお知らせします。この調査は、現在の子どものたちの学力や学習に関わる状況を把握し、授業や生活の改善に役立てることを目的に毎年行われています。今年度は、国語・算数・理科の3教科と児童質問紙調査が行われました。(理科は、概ね3年に一度行われることになっています。来年度は、国語・算数の2教科で実施されます。)

1. 学力調査の結果について

つげしょうがっこう 柘植小学校の平均正答率	ぜんこくひかく 全国と比較して
こくご 国語	うわまわ 上回っている
さんすう 算数	うわまわ やや上回っている
りか 理科	うわまわ やや上回っている

※全国と比較して、「上回っている」とは全国の平均正答率に対して+5%以上であること、「やや上回っている」とは全国の平均正答率に対して+2%以上+5%未満であることを表しています。

2. 設問ごとの結果から分かった柘植小学校の子どもたちの強み(◇)と課題(◆)

<国語> ※ () は全国の正答率

◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

【問題】①このみ(好み)に合わせて

⇒本校正答率90.5%(81.6%) +8.9

②あつい(暑い)日に

⇒本校正答率85.7%(72.1%) +13.6

◇目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

【問題】【ちらし】の二重傍線部を、【調べたこと】をもとに詳しく書く。

⇒本校正答率81.0%(61.3%) +19.7

◇目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報などを見つける。

【問題】【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】

【資料3】【資料4】に書かれていることを理由にしてまとめて書く。

⇒本校正答率76.2%(56.3%) +19.9



◆書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考える。

【問題】【ちらし】の文章の構成の工夫を説明したものとして、適切なものを選択する。

⇒本校正答率47.6% (65.5%) -17.9

<算数> ※ () は全国の正答率

◇目的に応じて適切なグラフを選択して出荷額の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する。

【問題】都道府県のブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、その理由を書く。

⇒本校正答率42.9% (31.0%) +11.9

◇台形の意味や性質について理解している。

【問題】方眼上の5つの図形から台形を選ぶ。

⇒本校正答率66.7% (50.2%) +16.5

◇はかりの目盛りを読むことができる。

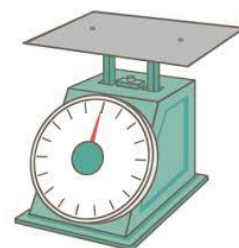
【問題】はかりが示された場面で、はかりの目盛りを読む。

⇒本校正答率71.4% (60.9%) +10.5

◆伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができる。

【問題】新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を選ぶ。

⇒本校正答率76.2% (82.8%) -6.6



<理科> ※ () は全国の正答率

◇赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果をもとに結論を導いた理由を表現する。

【問題】赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く。

⇒本校正答率76.2% (60.5%) +15.7

◇乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身についている。

【問題】乾電池2個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ。

⇒本校正答率76.2% (55.6%) +20.6



◇レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点をもとに、新たな問題を見だし、表現する。

[問題] レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきをもとに、見いだした問題について書く。

⇒本校正答率47.6%(29.9%) +17.7

◆水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識をもとに、概念的に理解する。

[問題] 水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連づけ、適切に説明しているものを選ぶ。

⇒本校正答率33.3%(57.5%) -24.2

3. 児童質問紙調査より(抜粋) ※ () は全国の割合

- (1) 人が困っている時に進んで助ける。 ⇒ 100%(93.7%) +6.3
- (2) いじめはどんな理由があってもいけない。 ⇒ 100%(97.2%) +2.8
- (3) 自分には、よいところがある。 ⇒ 80.9%(86.9%) -6
- (4) 自分の将来の夢や目標をもっている。 ⇒ 80.9%(83.1%) -2.2
- (5) 自分と違う意見について考えるのは楽しい。 ⇒ 57.1%(78.1%) -21

4. 調査全体の結果より

本校6年生の平均正答率は、国語は「全国と比較して上回っている」、算数は「全国と比較してやや上回っている」、理科は「全国と比較してやや上回っている」という結果でした。学年全体としては、3教科とも無回答が少なく、とても粘り強く問題に取り組んだことがよくわかりました。また、ここ数年来の柘植小学校の課題の一つであった記述問題については、金曜日プリントや学Viva プリントなどに繰り返し取り組む中で、複数の条件を満たして正確に書けるようになってきている子が多く、改善に向けて取り組んできた成果が表れていました。

児童質問紙からは、「人が困っている時に進んで助ける(100%)」や「いじめはどんな理由があってもいけない(100%)」などのよい面が見られた一方で、「自分と違う意見について考えるのは楽しい(78.1%)」など新しい意見にふれたり意見交換したりすることへの課題も見られました。

今回の調査を通して明らかになった強みや課題等を、6年生の子どもたちはもちろんのこと、学校全体の授業改善や子どもたちの生活改善に役立てていきたいと思えます。